

リアショックアブソーバー 取扱説明書

製品番号 06-04-0040

適応車種	XR50 モタード	(AD14-1000001 ~)
	XR100 モタード	(HD13-1000001 ~)
	Ape50/(FI) Type-D	(AC16-1000001 ~)
	Ape100/Type-D	(AC18-1000001 ~)
		(HC07-1000001 ~)
		(HC13-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要となる工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎スプリングプリロード調整は必ず車両にショックアブソーバーが取り付けられた状態で行って下さい。故障及び破損、ケガの原因になります。

◎アジャストナット及びロックナットはアルミ製です。調整は必ずキット同梱のレンチ又は同等品を使用し行って下さい。アジャストナット、ロックナットの破損に繋がります。

◎キット出荷時は、このキットの基本セット状態で出荷しておりません。この取扱説明書記載のセット状況に合わせ、セッティングを行い使用して下さい。

プリロード量が明らかに足りない状態で使用しフルバンプを繰り返し使用した場合、トラブル、破損の原因になります。

◎取り付け直ぐに高速走行は行わないで下さい、ノーマル状態から操縦安定性が変化します、注意して走行下さい。

～特徴～

○スプリング荷重、減衰力、車高調整機能を備えたアルミボディのリアショックアブソーバーです。

○車高は 265mm ~ 275mm ± 2mm の無段階調整で 2.5mm 毎に長さが分かるノッチ穴付き。

○減衰力は伸び側 18 段階調整。

○スプリングは 10mm のプリロードの範囲で調整が可能。

○スプリングアジャストナットの固定は割り締め方式を採用。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	リアショックアブソーバー	1	
2	サイドスタンドセットプレート	1	50531-KRL-T00
3	レンチ	2	
4	ソケットキャップスクリュー 8x60	1	00-00-0812 (3ヶ入り)
5	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ヶ入り)
6	六角レンチ 2.5mm	1	

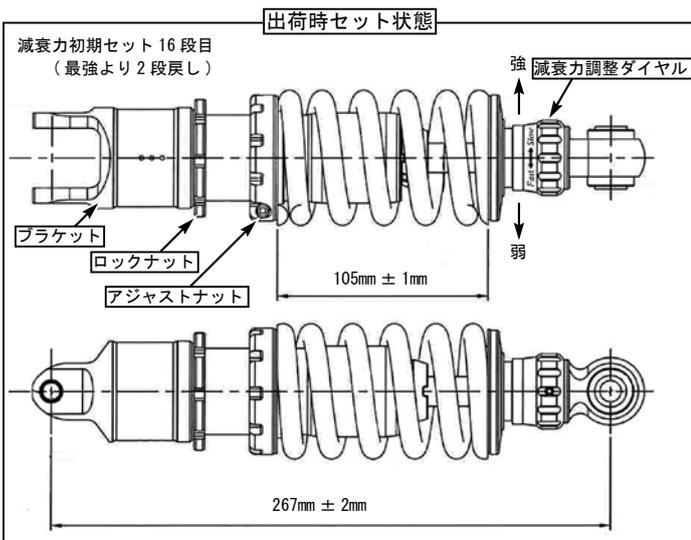
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文
下さいますようお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- 作業に必要な工具を用意します。
- ジャッキ等で車両を確実に支え、リアフォーク、リアタイヤを浮かせます。

⚠ 注意：必ず車体を安定させる事。

- 各車種用の純正サービスマニュアルを参照し、ショックアブソーバーマウントボルト及びナットを取り外し、リアショックアブソーバーを取り外します。
- キットの①リアショックアブソーバーの全長を調整します。
 - ①リアショックアブソーバーの初期セットは下記の寸法で出荷しております。必要に応じて調整を行います。
 - ②①リアショックアブソーバーのブラケットにあるノッチ穴が現在の長さを示す目安になっています。
 - 上下のノッチ穴の範囲を超える調整は行わないで下さい。



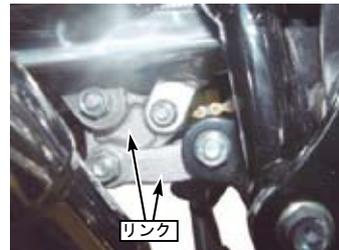
- 全長の調整を決定すれば、ロックナットを締め付け、ブラケットを固定します。



- キット内の④ソケットキャップスクリュー 8x60 を①リアショックアブソーバーのロア側（ブラケット側）に使用し、ノーマルリアショックアブソーバーの取り外しと逆手順で車両に取り付け、各マウントナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 アッパーマウントナット
 トルク：44N・m (4.5kgf・m)
 ロアマウントナット
 トルク：34N・m (3.5kgf・m)

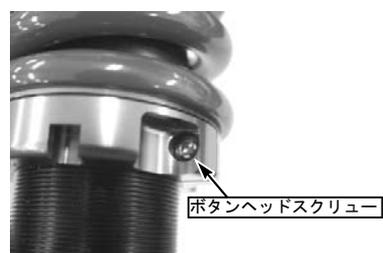
- ※スイングアームのリンク同士が干渉しない範囲で調整して下さい。



- 全長調整のロックナットをキット同梱のレンチを使用し、確実にロックします。
- ※ロックナットはアルミ製です。ロックは必ずレンチを使用し行って下さい。マイナスドライバーとハンマー等で叩く様にロックした場合、ロックナットの破損に繋がります。

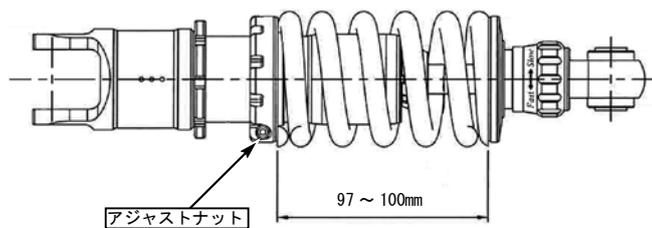


- スプリングの基本設定の荷重までプリロード量を調整します。
 - ①リアショックアブソーバーのアジャストナットにあるボタンヘッドスクリューを取り外します。

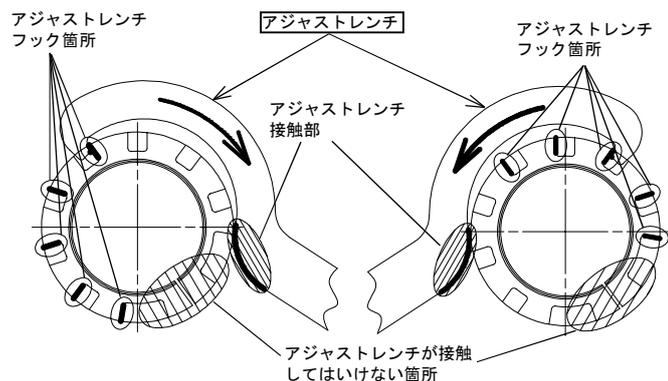


■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

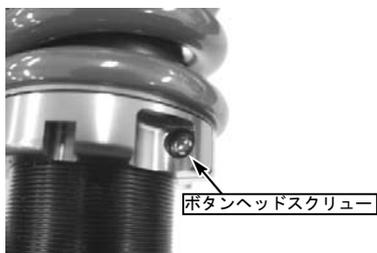
○キット同梱のレンチを使用しスプリング長が基本セット寸法までプリロード量を調整します。



※アジャストナット調整時、レンチを掛ける推奨箇所があります。推奨箇所以外にレンチを掛けた場合、締め付け難い、緩め難い等作業性が悪くなります。下記の図を参照し作業を行って下さい。レンチが斜線範囲に当たらない様にして作業を行って下さい。
※アジャストナットはアルミ製です。調整は必ずレンチを使用し行って下さい。マイナスドライバーとハンマー等で叩く様に調整した場合、アジャストナットの破損に繋がります。



○プリロード量の調整が終われば、取り外したボタンヘッドスクリューを取り付け締め付け、アジャストナットを固定します。



○支えていたジャッキ等を外します。
○車高の状態により、サイドスタンドとドライブチェーンが干渉する場合があります。干渉する場合、サイドスタンドナットを取り外し、キット付属の②サイドスタンドセットプレートを、下記写真を参考に取り付け、サイドスタンドナットを取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
サイドスタンドナット
トルク：29N・m (3.0kgf・m)



○各部のボルト、ナットの緩みが無いか確認し、再度規定トルクにて増し締めを行います。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

○基本設定のセッティング状態を確認し、必要に応じて状況に合わせ減衰力及びスプリングのプリロード量を調整します。

※調整した寸法は定期的に確認して下さい。
スプリングは作動している時に回転する力が働いています。
プリロード量の変化、ロックナットの緩み等、定期的な点検を行って下さい。
※スプリングプリロード調整は必ず車両にショックアブソーバーが取り付けられた状態で行って下さい。故障及び破損、ケガの原因になります。